

石川県埋蔵文化財センターの平成25年度管理状況

施設所管課	教育委員会文化財課
指定管理者	公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター 理事長 木下 公司
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員に対し、利用者に対する挨拶の励行を徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施（延707通） <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外の博物館施設等の依頼を受け、貸し出しを実施 15件 219点
利用の促進に関する業務	<p>まいぶん古代体験</p> <p>古代体験コース 通年実施 参加者 8,133人</p> <p>古代体験まつり 10月13日実施 参加者 1,270人</p> <p>古代体験学習講座等 6回実施 参加者 120人</p> <p>まいぶん情報発信</p> <p>いしかわの発掘展 7月12日～9月1日実施、入館者 4,435人</p> <p>講座 考古学最前線 11月9日実施 参加者 110人</p> <p>「加賀郡榜示札」の公開(春秋30日間) 入館者 5,354人</p> <p>発掘報告会 3月9日実施 参加者 206人</p> <p>まいぶん考古学講座(年3回) 受講者 119人</p> <p>まいぶん出前教室</p> <p>親と子の発掘体験教室(年2回) 6月22日(能登地区) 参加者 17人 7月28日(加賀地区) 参加者 22人</p> <p>出前考古学教室 参加者 1,718人 (29団体)</p>
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入 該当なし</p>

<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>施設の美化・清掃業務 日常の床清掃(本館は毎日、体験工房は週3日)のほか、ワックス掛け(年4回)ガラス清掃(年3回)、ネズミ、害虫防除(年2回)空気環境測定(年6回)、水質検査、貯水槽・地下タンク点検(年1回)等業者委託により実施</p> <p>施設の警備業務 警備会社の警備システムにより、終日の火災監視及び設備監視・制御、夜間の進入異常監視を行い、毎日深夜の巡回警備を業者委託により実施</p> <p>施設の付属設備等の保守管理業務 消防設備、空調設備、自家用電気工作物、エレベーター、天井式クレーンに係る定期的な保守点検を業者委託により実施</p> <p>施設の付属設備等の保守管理業務 近隣の建設業者と単価契約を締結し、積雪時に即応(H25は延12時間30分稼働)</p> <p>樹木の管理業務 除草(年3回)、薬剤散布・施肥(年2回)、選定(年1回)、芝生刈込(年4回)雪吊り等を業者委託により実施</p> <p>その他の日常管理業務 職員による巡回等により、適正な維持管理を実施。 敷地を周回する用水の巡回点検のほか、火災、防犯等に注意し、周辺地域、関係機関との連携を推進した。</p>
<p>(その他知事が必要と認める業務)</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター執務体制要領の策定 救急法講習会 5月31日実施 40名参加 消防訓練 11月29日実施 60名参加 職員研修会 月1回開催</p> <p>個人情報の管理状況 公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定 事務要綱を定め実施</p>

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H 2 4 年度 (参考)	H 2 5 年度	前年度比	増減理由
入館者数 目標値 12,000 人	人 17,947	人 16,735	93.0 %	4月下旬から5月上旬の天候悪化による団体利用者の減。 (雨天による中止)

②使用許可等の状況

該当なし

(3) 使用料の収入実績

該当なし

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,676	人件費	9,791
		光熱水費	2,437
		修繕費	2,807
		施設管理費	18,151
		その他	490
合計	33,676	合計	33,676
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成 25 年 4 月～26 年 3 月実施 有効回答数 707）

	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	80.2%	17.9%	1.3%	0.6%
施設の維持管理	79.5%	18.3%	1.8%	0.4%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 25 年 5 月	展示物を増やしてほしい 解説の用語が少しむずかしい	ホールを利用したホール展示を実施した。今後も内容の充実に努めていく。 解説については、小学生にもわかりやすく、また内容も充実した解説になるよう努めた。
平成 25 年 6 月	子供たちの作品の展示が良かった	古代体験学習講座等に、参加していただいた方々の作品展示を、ホールで実施した。

②事故、故障等

年月	内容	対応
	特になし	

③その他報告事項など

<ul style="list-style-type: none"> 施設管理作業については、確認表に記録するとともに、毎月 10 日までに「指定管理業務実施結果報告書」を県に提出している

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・ 広報の充実、親子・家族連れ等を対象にした古代体験メニューの充実や、展示品の入れ替えを随時行うなどとともに、利用者アンケートをもとに、来館者の意見、要望等を把握し、来館者の利用しやすい環境整備等に努めた。・ 来館者には、常に笑顔でわかりやすく親切な対応を心がけている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・ 維持管理業務については、専門性、効率化等を考慮し、適正に委託を実施しているほか、応急修繕等にも的確に対応した。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・ 適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習を行うと共に、災害時における（公財）石川県埋蔵文化財センター執務体制要領に従い、適切に対応する。・ 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定事務要綱を定め、職員に周知徹底をはかっており、適切な情報管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none">・ 埋蔵文化財の保存及び活用並びに埋蔵文化財に関する調査研究という、施設の設置目的にあった管理運営を行っている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし
